

売上を最大化し、人件費を最小化する

ウィンワークス社のWFMツール

最適な勤務計画で人材を効率化活用



渡辺邦昭社長

モチベーションも考慮した勤務計画の作成がカギを握っている。そこで注目されているのが、WFM(ワークフォースマネジメント)ツールである。

ウィンワークス社のWFMソリューションツールは、店舗ごとに来客パターンを分析しそれを基にして時間帯や曜日、日付ごとの必要な勤務人数やスキルを算出している。

「これらの情報をベースと

サービス産業の生産性が製造業に比べて非常に低いことが話題になっている。その生産性を改善するポイントの一つが来客の繁閑に合った「人員配置」である。単に人数だけでなく必要とされるスキルやスタッフの

業のローラアシュレイでは「人員を増やさずに、接客効率を10%増加できた」とうたう。

このWFMツールは、さらに携帯電話ショップや病院コールセンターでも積極的に導入が始まっている。

「お客様はまさに、働き方の変革による利益の創出を実現されています。また当社ソリューションでは勤務シフト枠の設計や勤務ルールのシミュレーションも可能です。これによりスタッフ、店舗更には全社の勤務効率を維持しながら総労働時間を短縮することが出来ます。サービス業を就業している方々にとって、今後ますますワークライフバランスの実現が重要となります。そのため有効な道具としても活用が可能です(同)。

情報化月間トピックス

活用が可能です(同)。